

# 2013年12月期 第3四半期 決算補足資料

(株)ポーラ・オルビスホールディングス  
取締役 総合企画・財務担当

久米 直喜

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

- 1. 連結業績ハイライト**
2. セグメントの状況
3. 2013年12月期見通し

連結売上高は、海外ブランドの成長と為替影響により前年超過。  
営業利益は、国内ブランドを中心に収益性が向上し、大幅増益。

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
売上高	129,724	137,346	7,621	5.9%
売上原価	26,449	27,536	1,086	4.1%
売上総利益	103,274	109,810	6,535	6.3%
販管費	95,261	100,000	4,739	5.0%
営業利益	8,013	9,809	1,796	22.4%
経常利益	8,425	10,852	2,426	28.8%
税前三半期純利益	8,382	9,073	691	8.3%
四半期純利益	3,687	4,905	1,218	33.0%

# 連結P/L増減分析 (売上～営業利益)

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
売上高	129,724	137,346	7,621	5.9%
売上原価	26,449	27,536	1,086	4.1%
売上総利益	103,274	109,810	6,535	6.3%
販管費	95,261	100,000	4,739	5.0%
営業利益	8,013	9,809	1,796	22.4%

## 連結売上高

海外ブランドが外貨ベースでもアジアを中心に伸張、さらに為替影響も加わり大幅増収  
 ・国内ブランド ⇒ 前年同期比 +1,696百万円      ・海外ブランド ⇒ +5,175百万円

## 売上原価

ジュリーク買収に伴う一時費用の解消により、原価率は改善  
 ・原価率2012年3Q 20.39% ⇒ 2013年3Q 20.05%  
 (2012年3Q:ジュリーク社買収に伴う棚卸資産評価差額 729百万円)

## 販管費

・人件費 ⇒ 前年同期比 +1,547百万円      ・販売手数料 ⇒ +1,057百万円  
 ・販売関連費 ⇒ + 907百万円      ・管理費他 ⇒ +1,227百万円

## 営業利益

・前年同期比 +1,796百万円 (うちビューティケア事業+1,989百万円)

# 連結P/L増減分析 (営業利益～四半期純利益)

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
営業利益	8,013	9,809	1,796	22.4%
営業外収益	520	1,126	605	116.3%
営業外費用	108	83	△24	△22.7%
経常利益	8,425	10,852	2,426	28.8%
特別利益	134	321	187	139.5%
特別損失	177	2,099	1,921	1081.1%
税前四半期純利益	8,382	9,073	691	8.3%
法人税等	4,709	4,241	△468	△10.0%
少数株主損失	△14	△72	△57	-
四半期純利益	3,687	4,905	1,218	33.0%

## 営業外収益・費用

・為替による収益増 前年同期比 +627百万円(前期:3百万円⇒当期:631百万円)

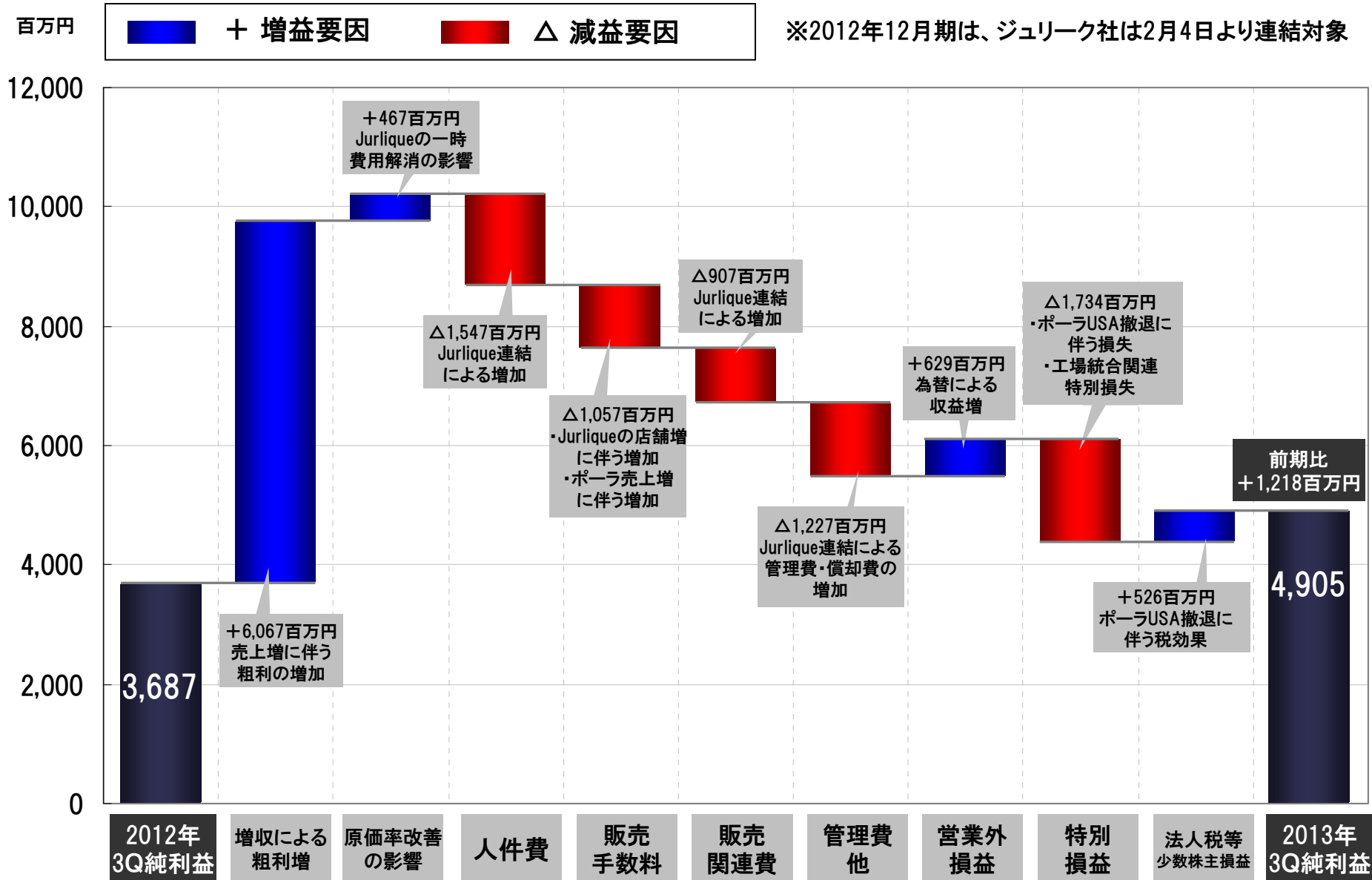
## 特別利益・損失

【特別利益】 不動産物件売却益 319百万円  
 【特別損失】 ポーラ アメリカ事業撤退に伴う事業整理損失 1,026百万円  
 工場統合関連特別損失 894百万円

## 法人税等

・ポーラ アメリカ事業撤退に伴う税金費用の減少 前年同期比 △1,196百万円  
 ・海外ブランドにおける税金費用の増加 前年同期比 +420百万円

# 四半期純利益増減要因



1. 連結業績ハイライト
- 2. セグメントの状況**
3. 2013年12月期見通し

# セグメント別実績

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
<b>連結売上高</b>	129,724	137,346	7,621	5.9%
ビューティケア事業	120,847	127,720	6,872	5.7%
不動産事業	2,143	2,266	122	5.7%
その他	6,732	7,359	627	9.3%
<b>営業利益</b>	8,013	9,809	1,796	22.4%
ビューティケア事業	6,687	8,676	1,989	29.7%
不動産事業	917	1,011	93	10.2%
その他	214	351	137	63.9%
全社・消去	193	△229	△423	-



# ビューティケア事業実績【商材別】

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
売上高	120,847	127,720	6,872	5.7%
化粧品	111,955	119,139	7,183	6.4%
ファッション	8,892	8,581	△311	△3.5%
営業利益	6,687	8,676	1,989	29.7%
化粧品	6,892	8,906	2,013	29.2%
ファッション	△205	△229	△23	-

- ◆化粧品 ⇒ 基幹ブランドが堅調に推移し、増収・大幅増益。
- ◆ファッション ⇒ オルビスのブランド再構築による化粧品のプロモーション強化の影響で売上は減少、営業損失は前年並みにとどまる。

\* 参考値として商材別に実績を表示。(非監査情報)

# ビューティケア事業実績【ブランド別】

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
<b>売上高</b>	120,847	127,720	6,872	5.7%
ポーラブランド	71,160	72,421	1,261	1.8%
オルビスブランド	35,471	35,467	△3	△0.0%
育成ブランド	5,956	6,395	438	7.4%
海外ブランド(Jurlique・H2O+)	8,259	13,435	5,175	62.7%
<b>営業利益</b>	6,687	8,676	1,989	29.7%
ポーラブランド	4,123	4,785	662	16.1%
オルビスブランド	5,677	6,681	1,003	17.7%
育成ブランド	△1,040	△969	70	-
海外ブランド(Jurlique・H2O+)	△2,072	△1,820	252	-

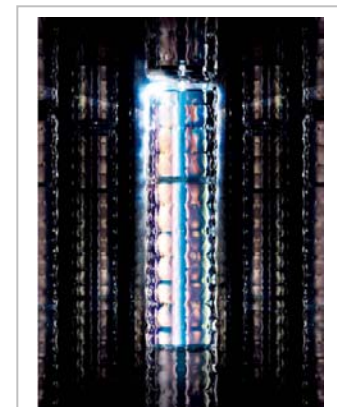
- ◆ポーラブランド ⇒ PBが成長を牽引。新商品「B.A グランラグゼⅡ」を中心に、引続きB.Aシリーズを強化。
- ◆オルビスブランド ⇒ ブランド再構築が順調に進捗。2桁増益で収益性向上。
- ◆育成ブランド ⇒ 伸張は続くも、一部ブランドの苦戦で営業損失は前年並み。
- ◆海外ブランド ⇒ 売上は外貨ベースで想定どおりに推移し、為替影響で円ベースでは上ブレ。営業利益は、中国・香港での費用増により、外貨ベースでも想定を下回る。

外貨ベース  
 前期比 約+40%  
 Jurlique '12年 2~9月  
 H2O+ '12年1~9月  
 前期比 約+25%  
 Jurlique '12年 1~9月  
 H2O+ '12年1~9月

\* 参考値としてブランド別に連結決算ベースの営業損益を表示。(非監査情報)

## 1 - 基幹ブランドの安定収益確保

POLA	商品	◆9月 「B.A グランラグゼ II」発売
	チャネル	◆PB店舗数 前期末+21店 合計593店 ◆PB化粧品売上 前年同期比+7.6% (既存店 前年同期比+7.1%) 参考:エステイン +1.1% 従来型訪販 △7.8%
	顧客	◆購入単価 前年同期比△0.5% ◆新規顧客数 前年同期比+2.2%



9月発売 ポーラ  
「B.A グランラグゼ II」

ORBIS	商品	◆UVケア品など季節性商品が好調
	チャネル	◆ネット注文比率 前年同期比+0.6pt
	顧客	◆購入単価 前年同期比+4.0% ◆通販スキンケア購入者比率 前年同期比△0.9pt ◆JCSI*調査(通販部門) 3年連続第1位
	物流	◆物流東西2拠点体制により、配送コスト等の効率化



5月末発売 オルビス  
「サンスクリーンスーパー」

\*日本版顧客満足度指数

## 2 - 育成ブランドの成長加速

THREE

◆7月ヘアケアライン「スカルプ & ヘア」発売



7月発売 THREE  
「スカルプ & ヘア」

## 3 - 強みを活かした海外展開

海外ブランド

- ◆ジュリーク ⇒ 中国で出店拡大、前期末+17店舗 計86店舗
- ◆H2O PLUS ⇒ 中国で新代理店への出荷が進捗、売上が前年を超過



9月発売 Jurlique  
「Herbal Recovery  
Advanced Serum」

既存ブランド

- ◆ポーラ ⇒ ロシアのパフューマリーと中国百貨店で好調
- ◆オルビス ⇒ アセアン展開に向けシンガポールに現地法人設立
- ◆THREE ⇒ タイ展開を開始、順調に進捗

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
不動産事業売上	2,143	2,266	122	5.7%
営業利益	917	1,011	93	10.2%

◆テナントの稼働率上昇等により、前年同期を上回る実績

(単位:百万円)	2012年 3Q実績	2013年 3Q実績	前年同期比	
			増減	率(%)
その他売上	6,732	7,359	627	9.3%
営業利益	214	351	137	63.9%

◆医薬品 ⇒ 「ルリコン」の発注施設数の順調な増加により、前年同期を大幅に上回る

◆ビルメンテナンス ⇒ 工事事業の受注が堅調、前年同期並みの売上

1. 連結業績ハイライト
2. セグメントの状況
- 3. 2013年12月期見通し**

# 2013年12月期業績見通し（変更なし）

国内ブランドの安定成長と海外ブランドの拡大で、完遂を目指す。

(単位:百万円)	2012年 実績	2013年 通期計画	前期比	
			増減	率(%)
連結売上高	180,873	188,500	7,626	4.2%
ビューティケア事業	168,811	175,800	6,988	4.1%
不動産事業	2,841	3,000	158	5.6%
その他	9,220	9,700	479	5.2%
営業利益	13,520	16,000	2,479	18.3%
ビューティケア事業	11,812	15,000	3,187	27.0%
不動産事業	1,139	1,200	60	5.3%
その他	335	300	△35	△10.5%
全社・消去	232	△500	△732	—
経常利益	14,604	16,300	1,695	11.6%
当期純利益	6,681	8,200	1,518	22.7%

# 第4四半期の取組み

**POLA**

- ◆ 年内PB600店舗体制に向け、販売組織拡大とPB出店促進
- ◆ B.Aシリーズを中心に、高付加価値品の強化

**ORBIS**

- ◆ 通販の基幹システムの刷新によるOne to Oneアプローチの強化
- ◆ シンガポールに直営店をオープン

**Jurlique**

- ◆ 中国100店舗体制に向け、出店継続
- ◆ クリスマス商戦に向けたMD強化

**h2o+**

- ◆ ポーラ化成工業との協同開発商品2品を発売
- ◆ 中国・ロシアでの出荷拡大

**育成ブランド**

- ◆ THREE初の路面店「THREE AOYAMA」オープン



11月発売 ポーラ「B.A. プレミアムコレクション」



10月発売 H2O+  
「totalSource Optimum Cleanser & Optimum Toner」



10月3日オープン 「THREE AOYAMA」



基幹ブランドの安定収益確保  
と成長戦略への投資

- ◆ 連結売上高 ⇒ 年平均 2～3%の成長
- ◆ 営業利益額 ⇒ 年平均 10%以上の成長
- ◆ 営業利益率 ⇒ 2013年 9%(国内10%)

## 戦略1 — 基幹ブランドの安定収益確保

### POLA

- ・ポーラ ザ ビューティの収益拡大
- ・高価格帯スキンケアのシェア拡大

### ORBIS

- ・「ブランド再構築」取組み

安定  
収益  
の  
確保

## 戦略2 — 育成ブランドの成長加速

pdc FUTURE LABO ORLANE PARIS decencia THREE

## 戦略3 — 強みを活かした海外展開

### POLA

- ・中国での訪販チャネル開発
- ・ロシア・周辺地域でのカウンセリング販売

### ORBIS

- ・中国での通販事業

### Jurlique

- ・アジアでの成長加速と収益性向上

### h2o+

- ・シナジー効果の早期具現化

## 戦略4 — 研究開発力強化

- ・スキンケア素材開発力強化

## 戦略5 — 経営基盤強化

① 再生知名度

② 選択と集中

③ プロセスマネジメント

④ 人材育成

# 長期ビジョン -2020年の目指すべき姿-

## 企業理念

「世界中の人々に  
笑顔と感動をお届けしたい」

## 経営指標

売上規模 2,500億円以上  
海外比率 20%以上  
営業利益率 業界トップレベル(13~15%)

